

本日の新規陽性者数は1,581名となっており、直近1週間の人口10万人当たりの新規陽性者数は633.82人、前週比1.03倍となっています。

また、周辺離島を含む本島の4月11日から17日における実効再生産数は1.07となっており、緩やかではありますが、依然として高い水準で拡大が続いています。

年齢階級別の新規陽性者数では、20代や90歳以上を除いた全ての年代で前週比が増加しており、特に10歳未満の若年者で増加しています。今回の流行は、第6波の20代を中心とした爆発的な感染拡大とは異なっており、様々な世代でじわじわと増加しています。

また、本日時点の県全体における病床使用率は47.4%、先週水曜日と比較しますと、0.9ポイント以上の上昇となっており、医療機関への負荷が高まっています。

圏域別では、特に本島での病床使用率が高く、19日時点で57.7%となっております。4月16日には、入院調整の困難が生じる水準として、県がまん延防止等重点措置の要請を検討する目安とする60%を一時超えるなど、病床使用率は依然として厳しい状況です。

ゴールデンウィークを間近に控え、これ以上、新規陽性者の感染拡大が続かないよう、また、入院患者が増加して医療機関がひっ迫することがないように、県民への注意喚起として、今回、本島圏域(本島内市町村)において「コロナ感染拡大警報」を発出することを、本日の新型コロナウイルス感染症対策本部会議において決定致しました。

コロナ感染拡大警報については、以下のとおりとなります。

保護者におかれましては、学校や学習塾等へ出かける前に、子どもの体温測定を行い、発熱、のどの痛み、鼻水等の症状がある際には外出を控えるよう、感染対策の徹底をお願いします。

また、学校や学童クラブ、習い事等の子どもたちが集まる場所においては、学習活動中を含め、基本的な感染対策の徹底をお願いします。特に、マスクを外した食事や会話等の感染リスクが高まる行動はできるだけ避け、こまめな換気や密集することを避けるなど、さらなる感染対策の

徹底をお願いします。

生徒の皆さんは、学校や部活動が終了したら、寄り道せずに速やかに帰宅しましょう。

幅広い年代で感染が拡大していますので、高齢者ご自身もできるだけ同居家族以外の方と会うのを控えるようお願いします。

また、高齢者と同居している家族においては、家庭内に極力、ウイルスを持ち込まないよう、多人数との会食などの感染リスクの高い行動は控えていただくようお願いします。

ワクチン接種は、17日時点で、沖縄県では、全人口の36.1%、全高齢者の78.9%、全国では、全人口の48.2%、高齢者の86%へ3回目接種が行われており、接種を推進するため更なる取組みを行う必要があると考えております。

県広域ワクチン接種センターでは、接種券なしでの接種、予約無しの当日受付及び企業・団体枠での接種を行うなど、県民が早期に接種できるよう取り組んでいるところであります。

企業・団体枠での接種については、既に複数の企業や団体、大学や専門学校等において接種を行っております。接種を希望する団体等がございましたら、県ワクチン・検査推進課で申込を受け付けておりますので積極的にご相談下さい。

また、4月中に、大規模商業施設において接種することを調整しております。詳細等が決まりましたら、発表いたします。

3回目接種に関しては、接種を行わなかった場合と比較して、感染予防効果や重症化予防効果等を高める効果があるとされております。

また、オミクロン株に対する1回目・2回目接種では発症予防効果及び入院予防効果が低下することが指摘されておりますが、3回目接種により回復することが示唆されております。

そのため、ご自身や周りの大切な方々のためにも、県、市町村利用可能な会場で早めにワクチン接種をするようご検討ください。特に、重症化リスクの高い高齢者及び同居している人等は早めにワクチン接種をするようご協力をお願い致します。

県民の皆様は、県外や沖縄本島以外の離島を訪問する際には、3回目のワクチン接種を完了するか、PCR検査等で陰性を確認してからお出か

け下さい。

また、沖縄への訪問を予定している皆様におかれては、事前の十分な健康観察と感染防止対策の徹底をお願いします。

修学旅行で来県される方々は、感染防止対策を徹底した上で、「沖縄修学旅行防疫ガイドライン」等に基づいた行動をお願いします。

その他、旅行等で来県する前には、事前に3回目のワクチン接種を完了するか、居住する都道府県で行うPCR等無料検査を利用し、事前に検査で陰性を確認し、安心な旅行をお楽しみ下さい。

また、来訪者を受け入れる事業者や帰省等で親族を迎えるご家族についても、来県前にワクチン接種の完了または陰性を確認するよう呼びかけていただけたいと思います。

最後になりますが、今週から来週にかけては、3年ぶりにGWを安心して迎えるために極めて重要な時期となることを、あらためて県民の皆さまと共有したいと思います。

県としては、新規陽性者数の多い年代や重症化リスクの高い年代へのきめ細かい対策を行うことで、医療のひっ迫を防ぐために取り組んでいます。ここで感染拡大をしっかりと抑えこまないと、さらなる措置も検討せざるを得ません。

そのため、県民の皆様におかれましては、これから1週間、先に述べたことに加えて、基本的感染対策の意識をさらに高め、感染防止対策の徹底をあらためてお願い致します。県民一丸となって頑張りましょう。